

こども園として開園し、今年で10年目を迎えました。町民の皆さんに愛され、地域とのつなが りや交流を深め、地域とともに育っている「わくわく園」。木のぬくもりあふれる園舎で0歳児 から5歳児までの子どもたちがともに生活し、元気に遊び、心も体も元気良く成長しています。

### 町民の皆さんと一緒に「わくわく園」らしい 10 年をお祝いする年に

「卒園児に来てもらい、園児と触れ合う『なつかしウィー ク』はどうでしょう」「『わくわくランド』では、思い出写真 館、さよなら飛行機ジャングル、顔出しパネルを用意したり、 餅まきをしたら喜ばれるのでは」「著名な先生の講演会も良い ですね」など、お祝いのイベントは参加型にしようと職員か らさまざまなアイディアが出ました。今年は、運動会や発表 会など、全てが10年記念行事として行います。



### これからも「子どもファースト」でにこにこ。きらきら。わくわくえ~ん」



令和4年に保育 ICT システム「コドモン」が導入され、登降園の確認は QRコードで「ピッ」とするだけとなっており、保護者と園のやり取りはスマー トフォンで簡単便利になりました。さらに保育室にはエアコンが設置され、 暑い夏も快適になりました。そして、保育料の無償化など10年前はこのよ うな「わくわく園」になるとは、誰も想像していなかったことでしょう。

10年経っても変わらないのは、「にこにこ」笑顔に、「きらきら」輝く瞳、 そして、「いっぱい遊んで、いっぱい食べて、いっぱい寝る」、毎日「わくわく」 しながら園に通う子どもたちの姿です。どんなに時代は変わっても、子ど もファーストで「幼児教育の本質」を守り続けます。







# 開園 10 年記念イベント

# 「みんなおいでよ なつかしウィーク」

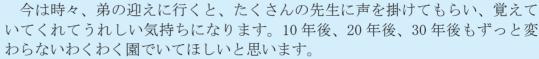
わくわく園を卒園した子どもを対象に「みんなおいでよ なつかしウィーク」を8月4日から8日まで開催しました。 小中学生合わせて延べ101人の参加がありました。

園児と一緒に雑巾がけやゲーム、ドッジボールなどで楽し く交流し、参加者からは「なつかしかった。またやってほしい」 という声がたくさんありました。



### 第1回卒園生 訓子府中学校3年 大塚 清蘭さん

幼稚園では、上靴を履いていたので、わくわく園で裸足になり、のびのび遊 べて木のぬくもりを感じました。とても快適なところだったので、1年しか通 えなかったのは、ちょっと残念でした。





# 平成28年

## 「わくわくランド」

思い出写真館、おやつレストラン、 人形劇やゲーム、餅まきなどを予定 しています。顔出しパネルでぜひ記 念撮影をしてください。皆さんの参 加をお待ちしています。



○と き 10月5日(日)9時~12時 ※申し込みは終了しました。

# 「わくわく 10 年記念講演会 |

- ○と き 10月24日金19時~20時30分
- ○演 題 「子どもの多様性について」
- ○講 師 久保山 茂樹氏(独立行政法人国立特別支援 教育総合研究所インクルーシブ教育システム 推進センター上席総括研究員兼センター長)
- ※インクルーシブ教育の第一人者で、令和6年度の全国 国公立幼稚園・こども園協議会全国大会北海道大会の 記念講演講師を務められました。
- ○申込み 10月1日(水)~20日(月)



■問合せ 町認定こども園(☎47-2622)

広報 くんねっぷ 2025.10 広報 くんねっぷ 2025.10